

平成26年11月16日
今週のベストショット



奈多グラウンド 雁ノ巣ライナーズ 対 三苦三球会戦
1点差に迫られた四回裏、貴重な1点を足で稼いだ三球会藤澤選手。

写真：三友クラブ 大坪和則

奈多グラウンド チャン스에確実に得点した三球会が勝利！

雁ノ巣ライナーズ（9勝4敗）1004 5 鳥越●ー明瀬(航)

三苦三球会 （7勝6敗）3301X 7 吉留○、大津ー藤澤、山崎

HR：宇野、久保田（雁ノ巣） 2BH：堺(和)（三球会）、久保田（雁ノ巣）

今季プレーオフを残し、リーグ戦最終試合は三苦三球会と雁ノ巣ライナーズ戦となった。先発はライナーズ鳥越投手、三球会吉留投手。一回表ライナーズは一番明瀬(旭)選手がバントで出塁すると三番中口選手は相手のエラーで一死二三塁と先制のチャンス。ここで四番宇野選手の打席にWPでライナーズが1点を先制。その裏、三球会は一番大津選手が四球で出塁すると盗塁、相手エラーで三塁まで進む。ここでライナーズ先発鳥越投手もWPで1点を与えてしまう。そして三番浜口選手のセンター前もあり一死満塁となったところで六番堺(達)選手が放った打球は外野エラーを誘い四球で出塁した藤澤選手がホームに戻る。続く七番船橋選手はレフトへの犠牲フライを放ち、この回三球会は3点を入れライナーズを逆転！二回表、ライナーズ九番池内選手は吉留投手の球を上手くレフト前に弾き返し出塁するが後が続かず点を入れることができない。二回裏、三球会は九番渡上選手が四球で出塁すると一番大津選手も内野安打で出塁し無死二三塁とすると、まだ投球が定まらない鳥越投手のWPと内野ゴロの間にランナーが帰り2点を追加。そして四番堺(太)選手がライト前ヒットで出塁すると五番堺(和)選手が綺麗に右中間への二塁打を放ち更に1点、この回3点を追加した。三回表から三球会は大津選手をマウンドに上げる。四回表、ライナーズは反撃を開始する。二番国崎選手がセンター前ヒットで出塁すると内野エラーもあって一死一二塁とすると、四番宇野選手が奈多グラウンドレフト右後方のネットまで届く3ランを放つ。続く五番久保田選手もライトへの大きな打球を放ちオーバーフェンスHR。ライナーズベンチは大騒ぎとなり、この回4点を入れ5ー6と1点差まで追いついた。しかし、その裏三球会は相手エラーで1点を入れたところで時間切れとなりゲームセット。チャンスで確実に得点を重ねた三球会の勝利となった。早朝の手がかじかむ寒い中、熱戦を繰り広げた両チームの選手の皆様、お疲れ様でした。(記事：三友クラブ 駄原孝一郎、写真：大坪和則)



三球会先発の吉留投手。



ライナース先発の鳥越投手。



一回裏、センター前ヒットを放つ三球会浜口選手。



二回表、レフト前ヒットを放つライナース池内選手。



二回裏、内野ゴロの間にホームに戻る三球会大津選手。



二回裏、ライト前ヒットを放つ三球会堺(太)選手。



二回裏、右中間へ二塁打を放ち笑顔の三球会堺(和)選手。



三回表、二塁打を放つライナース久保田選手。



四回表、センター前ヒットを放つライナーズ国崎選手。



四回表、目が覚める3ランを放つライナーズ宇野選手。



四回表、遊ゴロ二塁フォースアウトにする三球会堺(孝)選手。



四回表、ライト前ヒットを放つライナーズ明瀬(航)選手。



四回裏、投球が逸れる間にホームを突く三球会藤澤選手。



敗れはしたが、チームを盛り上げたライナーズ四五番コンビ。

第26週編集後記

WSLの皆さん、コンニチハ！

第26週、11月16日は1試合のみが行われました。

奈多グラウンドの雁ノ巣ライナーズ対三苦三球会戦は、最終戦にふさわしい白熱した試合展開。相手ミスで先制したライナーズだったが、その裏三球会も相手エラーで2点、犠牲フライで1点。続く二回も相手ミスや堺和彦選手のタイムリー二塁打で3点を入れ楽勝ペースかと思われたが、三回表からマウンドに上がった三球会大

津選手をライナース打線が捕まえる。四回表、一死からチャンスを掴むと、四番宇野選手、五番久保田選手の連続HRで5－6の1点差にせまる。しかし、四回裏に三球会がノーヒットで1点を挙げたところでタイムアップ。結局序盤のリードで三球会が5－7Xで逃げ切った。

リーグ序盤首位を争っていたライナースは鳥越投手の制球難から終わってみれば9勝4敗。三球会も吉留投手不在で試合を落としたのが響き7勝6敗とかなり勝ち越し。来季、実力を持った両チームが本当の意味で優勝争いを展開するには、何かしらのテコ入れが必要となるのは間違いない。

さあ、泣いても笑っても明日の優勝決定戦（プレーオフ）で平成26年度のWSLチャンピオンが決定します。

11勝1敗1分でシーズンを終えた三苦ホーネッツと奈多サンデーズ。

雨で1週延びて、エース塚本投手が登板できるサンデーズが連覇を果たすのか？

股関節のけがで登板できない井手投手の分までフル回転した矢野投手要するホーネッツが前回の雪辱を果たすのか？

打撃も守備もいい両チームの明暗を分けるのは両先発投手の出来次第だと思われます。

プレーオフは、奈多グラウンドにて朝7時プレイボール！

役員、運営委員は6時集合！

WSLの皆さんは、今季本当の最終戦を観戦して、プレーオフの緊張感を味わってください。

出場選手の皆さんは、しっかり準備して素晴らしいプレーをお願いします。

私もしっかり映像を記録して、バッチリHPにUPしたいと思います！